

ナンバリング		授業科目名(科目の英文名)					区分・【新主題】 / (分野)		授業形式						
AA41G018		導入Ⅶ (大分大学入門) (Introduction to Oita University)					導入教育科目 導入・転換		オンライン (オンデマ ンド型)						
必修選択	単位	対象年次	学部	学期	曜・限	主に使用する言語		その他に使用する言語		担当形態					
選択必修	1	1・2・3・4	医学部医学科	前期	水7	日本語				複数(共同)、オムニバス					
担当教員	氏名 甘利 弘樹 (基盤教育センター長)														
	E-mail firstyear@oita-u.ac.jp 内線														
授業の概要	大学における学修の準備として、大分大学の学生が共通して身につけるべき、大学での学修方法の基礎、大分大学の歴史や教育、大学生活において求められる健康状態の維持、男女共同参画や多様性に対する認識の涵養、市民としての責任感の涵養、キャリアや人生における価値についての知識の習得を目的とする。この授業は各学部等の初年次ゼミ・演習等の科目を補完する科目でもあり、大学教育へのオリエンテーション科目と位置づけられる。														
具体的な到達目標							DP等の対応(別表参照)		1	2	3	4	5	6	7
目標1	大学での学修や学生生活に必要なICT環境を整える方法や、必要なシステムの操作方法を説明できる。														○
目標2	学生が遭遇しうるリスクと、適切な対処方法を説明できる。											○			
目標3	大分大学ゆかりの歴史や、大分大学の教育目標及びディプロマ・ポリシー、学生として大学に参画する方法について説明できる。														○
目標4	図書館の利用方法や、レポート及び論文での正しい引用方法を説明できる。									○					○
目標5	クリティカル・シンキング及びロジカル・シンキングの意味や基礎的な枠組みを説明できる。										○				
目標6	大学生活において、心身の健康を保つための方法や、問題を抱えた際の大学の支援を受けるための方法を説明できる。													○	
目標7	男女共同参画やダイバーシティ、ハラスメント、SDGsについて説明できる。												○		
目標8	キャリアや人生における自分の価値観を明らかにする方法を説明できる。														○
目標9															
目標10															
各DPへの関連度 (計10)										2	2	2	2	2	
授業の内容															
1 ICT活用の基礎 (情報基盤センター)															
2 学生生活の基礎 (大分南警察署、大分県消費生活・男女共同参画プラザ「アイネス」、学生支援センター)															
3 大分大学の教育 (教学マネジメント室)															
4 図書館活用の基礎 (学術情報拠点)															
5 クリティカル・シンキングの基礎 (教学マネジメント室)															
6 大学生活における健康維持・増進 (喫煙による健康被害を含む) (保健管理センター)															
7 ダイバーシティを学ぼう (男女共同参画推進室)															
8 キャリアビジョンの形成 (学生・留学生支援課キャリア支援室)															
9															
10															
11															
12															
13															
14															
15															
ラ イ ク ニ ン グ	A:知識の定着・確認		○	小テスト			工 夫 の 他 の	LMS(Moodle)の活用							
	B:意見の表現・交換														
	C:応用志向														
	D:知識の活用・創造														
授業時間外 学修の内容 と想定時間	準備学修		オンデマンド型オンライン授業を受講するための最低限の環境を整える (1.5h)。												
	事後学修		小テストや資料等を用いて復習する (5h)。疑問に思った点や、さらに学びたいと感じた点について個別に調査学修する (16h)。												
	想定時間合計		23												
教科書	教科書は指定しない。 Moodleで提供する資料等を提供する。														
参考書	Moodleで提示する。														

成績評価の方法及び評価割合	評価方法		割合	目標1	目標2	目標3	目標4	目標5	目標6	目標7	目標8	目標9	目標10
	毎回の課題		100%	○	○	○	○	○	○	○	○		
注意事項	オンデマンド型オンライン授業として実施する。 学修スケジュールをMoodleに掲載するので、必ず確認すること。												
備考	オムニバス形式の授業である。												
リンク													
	URL												